

鉄人社 2月25日発売 新刊書籍のご案内

高度経済成長期の日本で起きた 37の怖い事件

編著 鉄人ノンフィクション編集部 四六判 ソフトカバー 304ページ

高度成長の影で起きていた”もう一つの昭和史”

「戦前の日本で起きた35の怖い事件」
「戦後日本で起きた30の怖い事件」に
続く、シリーズ第3弾！

1955～1973年の高度経済成長期。
繁栄の影でひそかに起きていた“日本の暗部”を
描く、実録ノンフィクション。

営利誘拐、猟奇事件、極左過激派闘争、四大公害
など、昭和の闇を象徴する37本を、豊富な資料写真とともに収録。

- ・ 3億円事件(1968)・永山則夫連続射殺事件(1968)
- ・ 連合赤軍事件(1971-72)・金塘老事件(1968)・水俣病(1956)・西口彰事件(1963-64)・千日デパートビル火災(1972)・名張毒ぶどう酒事件(1961)・吉展ちゃん誘拐殺人事件(1963)・大久保清連続強姦殺人事件(1971) etc.



書名	ご注文数	ハガキ大POP
高度経済成長期の日本で起きた37の怖い事件 978-4-86537-316-5 予価¥1,760(本体¥1,600)	冊	枚



「戦後間もない日本で起きた30の怖い事件」

978-4-86537-288-5 定価¥1,540(本体¥1,400)

●既刊書籍のご注文も
お待ちしております

注文数

冊

貴店印

FAX返信先

03-3528-9802

ご注文締切日

2月2日(月)

※鉄人社はフリー入帳です!!